

受検生及び保護者のみなさまへ

徳島県教育委員会

新学習指導要領実施に伴う移行措置内容の令和3年度徳島県公立高等学校
入学者選抜学力検査の出題範囲について

令和3年4月1日より、中学校において新学習指導要領の全面実施となりますが、平成29年7月の文部科学省からの通知（29文科初第536号）により、平成30年4月1日から令和3年3月31日までの間（以下「移行期間」という。）における学習指導要領の特例についても定められました。このことから、令和3年度徳島県公立高等学校入学者選抜学力検査における新学習指導要領の移行措置内容の出題範囲等については、次のとおりとします。

1 令和3年度入学者選抜における出題範囲について

特色選抜学力検査及び一般選抜学力検査の出題範囲には、新学習指導要領の実施に伴う移行措置で学習する内容を含みます。ただし、8月下旬までに公表する予定の出題範囲の扱いによっては、学力検査の出題の対象からはずれる内容もあります。

※なお、中学校には、過年度生も中学3年生と同じ検査を受検することとなるので、過年度生に対しても適切な指導をお願いしています。

2 令和3年度入学者選抜に係る教科と移行措置内容

教科：社会

内容：平成30年度から令和2年度の「領域の範囲や変化とその特色」（地理的分野）、「富国強兵・殖産興業政策」（歴史的分野）、「世界平和と人類の福祉の増大」（公民的分野）の指導に当たっての内容の取り扱いについて、新学習指導要領の規定による。

※ 移行措置内容については、現在、徳島県内で使用している教科書において扱っている内容です。

3 英語の出題範囲について

移行期間中の英語については、「全部又は一部について新学習指導要領によることができる。」となっており、徳島県では、新学習指導要領の趣旨を十分に踏まえた指導をしつつ、現行指導要領を元にした教科書により、令和2年度まで授業が行われる予定となっております。このことから、新学習指導要領の内容からの出題については、新学習指導要領を元にした教科書を使用する令和4年度入学者選抜以降と考えています。

4 令和4年度以降の対応について

令和4年度以降の入学者選抜の出題範囲についても、基本的には、新学習指導要領の実施に伴う移行措置で学習する内容を含みますが、補助教材の配布状況も確認しながら、対応については検討いたします。